

研究の業績

【学術論文】

1. Sugimura S, Yamanouchi T, Palmerini MG, Hashiyada Y, Imai K, Gilchrist RB. Effect of pre-in vitro maturation with cAMP modulators on the acquisition of oocyte developmental competence in cattle. *J Reprod Dev* 2018. (in press)
2. Nagata Maria Portia B., Endo K, Ogata K, Yamanaka K, Egashira J, Katafuchi N, Yamanouchi T, Matsuda H, Goto Y, Sakatani M, Hojo T, Nishizono H, Yotsushima K, Takenouchi N, Hashiyada Y, Yamashita K. Live births from artificial insemination of microfluidic-sorted bovine spermatozoa characterized by trajectories correlated with fertility. *Proc Natl Acad Sci U S A* 2018 Apr 3; 115(14): E3087-E3096.
3. Toji N, Shigeno S, Kizaki K, Koshi K, Matsuda H, Hashiyada Y, Imai K, Takahashi T, Ishiguro-Oonuma T, Hashizume K. Evaluation of interferon-stimulated genes in peripheral blood granulocytes as sensitive responders to bovine early conceptus signals. *Vet J* 2017; 229: 37-44.
4. Yoshino H, Toji N, Sasaki K, Koshi K, Yamagishi N, Takahashi T, Ishiguro-Oonuma T, Matsuda H, Yamanouchi T, Hashiyada Y, Imai K, Izaike Y, Kizaki K, Hashizume K. A predictive threshold value for the diagnosis of early pregnancy in cows using interferon-stimulated genes in granulocytes. *Theriogenology* 2017; 107: 188–193.
5. Sugimura S, Kobayashi N, Okae H, Yamanouchi T, Matsuda H, Kojima T, Yajima A, Hashiyada Y, Kaneda M, Sato K, Imai K, Tanemura K, Arima T, Gilchrist RB. Transcriptomic signature of the follicular somatic compartment surrounding an oocyte with high developmental competence. *Sci Rep* 2017; 28, 7(1):6815.
6. Hosoe M, Inaba Y, Hashiyada Y, Kajitani K, Imai K, Hasegawa Y, Irie M, Teramoto H, Takahashi T, Niimura S. Effect of supplemented sericin on the development, cell number, cryosurvival, and number of lipid droplets in cultured bovine embryos. *Animal Science Journal* 2017; 88 (2): 241-247.
7. Hiraizumi S, Nishinomiya H, Oikawa T, Sakagami N, Sano F, Nishino O, Kurahara T, Nishimoto N, Hasegawa Y, Hashiyada Y. Superovulatory response in Japanese Black cows receiving a single subcutaneous porcine follicle-stimulating hormone treatment or six intramuscular treatments over three days. *Theriogenology* 2015; 83: 466-473.
8. Hosoe M, Yoshida N, Hashiyada Y, Teramoto H, Takahashi T, Niimura S. Sericin accelerates the production of hyaluronan and decreases the incidence of polyspermy fertilization in bovine oocytes during in vitro maturation. *J Reprod Dev* 2014; 60(4): 268-273.
9. Matoba S, Yoshioka H, Matsuda H, Sugimura S, Aikawa Y, Ohtake M, Hashiyada Y, Seta T, Nakagawa K, Lonergan P, Imai K. Optimizing production of in vivo-matured oocytes from superstimulated Holstein cows for in vitro production of embryos using X-sorted sperm. *J Dairy Sci.* 2014; 97: 743-53.
10. 今井 敬, 大竹 正樹, 相川 芳雄, 松田 秀雄, 山之内 忠幸, 稲葉 泰志, 的場 理子, 杉村 智史, 橋谷田 豊. 卵胞波を調節した経膈採卵—体外受精による効率的な胚生産. *日本胚移植学雑誌*. 2014; 36: 109-114.
11. Sugimura S, Akai T, Hashiyada Y, Aikawa Y, Ohtake M, Matsuda H, Kobayashi S, Kobayashi E, Konishi K, Imai K. Effect of embryo density on in vitro development and gene expression in bovine in vitro-fertilized embryos cultured in a microwell system. *J Reprod Dev* 2013; 59(2): 115-122.
12. Sugimura S, Matoba S, Hashiyada Y, Aikawa Y, Ohtake M, Matsuda H, Kobayashi S, Konishi K, Imai K. Oxidative phosphorylation-linked respiration in individual bovine oocytes. *J Reprod Dev* 2012; 58(6): 636-641.

13. Sugimura S, Akai T, Hashiyada Y, Somfai T, Inaba Y, Hirayama M, Yamanouchi T, Matsuda H, Kobayashi S, Aikawa Y, Ohtake M, Kobayashi E, Konishi K, Imai K. Promising system for selecting healthy in vitro-fertilized embryos in cattle. *PLoS One*. 2012; 7(5): e36627.
14. Sugimura S, Kobayashi S, Hashiyada Y, Ohtake M, Kaneda M, Yamanouchi T, Matsuda H, Aikawa Y, Watanabe S, Nagai T, Kobayashi E, Konishi K, Imai K. Follicular growth-stimulated cows provide favorable oocytes for producing cloned embryos. *Cell Reprogram*. 2012; 14: 29-37.
15. 笹木 教隆, 齋藤 公治, 山口 大輔, 億 正樹, 安川 幸子, 高橋 ひとみ, 橋谷田 豊, 下司 雅也. 単為発生胚との共移植が凍結 - 融解後のウシ体内受精胚の受胎成績に及ぼす影響. *日本胚移植学雑誌* 2012; 34: 1-8.
16. Inaba Y, Aikawa Y, Hirai T, Hashiyada Y, Yamanouchi T, Misumi K, Ohtake M, Somfai T, Kobayashi S, Saito N, Matoba S, Konishi K, Imai K. In-straw Cryoprotectant dilution for bovine embryos vitrified using cryotop. *J Reprod Dev* 2011; 57(4): 437-443.
17. 山口 大輔, 渡辺 晃行, 足立 憲隆, 谷村 英俊, 笹木 教隆, 藤井 陽一, 谷口 雅津, 齋藤 公治, 浦田 博文, 億 正樹, 高橋 ひとみ, 橋谷田 豊. ウシ栄養膜小胞の体外培養におけるインターフェロン τ 産生に及ぼす要因. *日本胚移植学雑誌* 2011; 33: 103-109.
18. 熊谷 周一郎, 小西 一之, 齋藤 邦彦, 橋谷田 豊, 浅田 正嗣, 岡田 真人. 黒毛和種における一卵性双子を利用した肥育農場および肥育終了月齢の違いが肥育成績に与える影響. *肉用牛研究会報* 2010; 88: 17-22.
19. Sugimura S, Akai T, Somfai T, Hirayama M, Aikawa Y, Ohtake M, Hattori H, Kobayashi S, Hashiyada Y, Konishi K, Imai K. Time-lapse cinematography-compatible polystyrene-based microwell culture system: a novel tool for tracking the development of individual bovine embryos. *Biol Reprod* 2010; 83: 970-978.
20. 橋谷田 豊, 金山 佳奈子, 浅田 正嗣, 作田 直之, 小西 一之, 斉藤 則夫. ウシ体外受精由来胚盤胞の切断 2 分離におけるサイトカラシン B、Ca²⁺ 不含 PBS またはショ糖を用いた切断前処理液および切断用溶液の効果. *日本畜産学会報* 2007; 78: 29-36.
21. 橋谷田 豊, 谷口 雅律, 藤井 陽一, 宮地 利江, 渡辺 晃行, 小財 千明, 高橋 ひとみ, 岡田 真人, 菅原 徹, 藤井 満貴, 横田 昌己, 浦田 博文, 高橋 昌志, 今井 敬. 凍結 - 融解したウシ栄養膜小胞の子宮内投与が発情周期および移植胚の受胎率に及ぼす影響. *日本胚移植学雑誌* 2007; 29: 114-124.
22. 橋谷田 豊, 藤井 陽一, 谷口 雅律, 宮地 利江, 渡辺 晃行, 浦田 博文, 菅原 徹, 横田 昌己, 小財 千明, 藤井 満貴, 高橋 昌志, 高橋 ひとみ. 胚の直接移植法に準じたウシ栄養膜小胞の凍結保存. *日本胚移植学雑誌* 2007; 29: 106-113.
23. 小西 一之, 橋谷田 豊, 岡田 真人, 浅田 正嗣, 齋藤 邦彦, 熊谷 周一郎. 黒毛和種一卵性双子の生時体重および発育における相似性. *肉用牛研究会報* 2006; 81: 25-29.
24. 橋谷田 豊, 渡辺 晃行, 谷口 雅律, 藤井 陽一, 宮地 利江, 浦田 博文, 藤井 満貴, 横田 昌己, 谷村 英俊, 高橋 昌志, 高橋 ひとみ. 伸長期胚からのウシ栄養膜小胞の作出効率. *日本畜産学会報* 2006; 77: 471-478.
25. 小西 一之, 橋谷田 豊, 浅田 正嗣, 岡田 真人, 齋藤 邦彦, 熊谷 周一郎. 肉用牛における一卵性双子の生産. *日本胚移植学雑誌* 2005; 27: 108-117.
26. Hashiyada Y, Okada M, Imai K. Transition of the pregnancy rate of bisected bovine embryos after co-transfer with trophoblastic vesicles prepared from in vivo-cultured in vitro-fertilized embryos. *J Reprod Dev* 2005; 51(6): 749-756.

27. 浅田 正嗣、橋谷田 豊、作田 直之、古屋敷 忍、山谷 省蔵、福田 淳郎、中田 健、小西 一之. 臍内留置型プロジェステロン製剤 (CIDR) と GnRH を用いて排卵同期化処理を行った日本短角種受胎牛の胚移植成績. 日本胚移植学雑誌 2004; 26(3): 107-118.
28. 小西 一之、橋谷田 豊、岡田 真人、浅田 正嗣. GnRH と PGF_{2α} 類縁体による排卵同期化における GnRH 半量投与の影響. 日本胚移植学雑誌 2004; 26(2): 66-72.
29. 橋谷田 豊. ウシ胚移植における伸長期胚盤胞の利用. 日本胚移植学雑誌 2004; 26(1): 25-33.
30. 撫 年浩、三角 さつき、奥村 寿章、増田 泰久、橋谷田 豊. 黒毛和種去勢牛の若齢肥育におけるビタミン A コントロールが主要筋肉の肉質に及ぼす影響. 肉用牛研究会報 2004; 76 :87-94.
31. 小西 一之、岡田 真人、柴崎 由佳理、堂地 修、中田 健、橋谷田 豊. GnRH と PGF_{2α} 類縁体による受胎牛の排卵同期化. 日本胚移植学雑誌 2002; 24(3): 100-112.

【総説】

1. Hashiyada Y. The contribution of efficient production of monozygotic twins to beef cattle breeding. *J Reprod Dev* 2017 ; 63 (6) : 527-538.

【著書】

1. 「牛一卵性双子生産のための初期胚の割球分離技術マニュアル」共著、独立行政法人家畜改良センター企画調整部 2016.
2. 「技術マニュアル 豚、鶏へのエコフィードの給与および畜産物の特性に関する調査」共著. 家畜改良センター企画調整部 2016.
3. 「肉用牛の科学」共著. 第3章-5. 最近の繁殖技術 (4) 一卵性双子生産技術・(5) 雌雄判別技術. 入江正和・木村信熙監修. 養賢堂 2015; 88-91.
4. 「最新畜産ハンドブック」共著. 第2章(13) 胚移植. 扇元敬司他編集、講談社 2014; 111-118.
5. 「体内成熟卵子採取法マニュアルー新たな農林水産政策を推進する実用技術開発事業」ー生体内吸引卵子と性選別精液を用いた効率的な体外胚生産技術の開発 (22016) 共著. 農林水産省委託事業、農研機構畜産草地研究所・独立行政法人家畜改良センター 2013. 3.
6. 「体細胞クローン家畜・胚における分子生物学的な特性調査のためのマニュアル」 3. 胚盤胞のバイオプシー検体による遺伝子発現解析法共著. 農研機構畜産草地研究所 2012.
7. ウシ繁殖超音波画像診断セミナーテキスト 共著. 1. 超音波検査の概要と原理・2. ウシ繁殖における超音波検査の実際. 平成 23 年度生産コスト低減畜産生産技術開発推進事業ー日本中央競馬会特別振興資金助成事業、社団法人畜産技術協会 2011.
8. イタリアにおける水牛の繁殖関連情報の収集と繁殖技術に関する調査. 平成 22 年度畜産をめぐる国際問題等対応調査支援事業 (先進国からの畜産技術の導入事業)ー日本中央競馬会特別振興資金助成事業、社団法人畜産技術協会 2011.
9. 胚の衛生的取り扱いマニュアル第3版 共同翻訳. 第9章 胚の個体識別と証明. 斎藤則夫・小島敏之監修、国際胚移植学会. 2001; 104-135.
10. ウシ切断2分離胚移植における受胎性向上技術マニュアルー肉用牛高度肥育技術確立推進事業マニュアル 9-2、社団法人畜産技術協会 1998.

11. 家畜人工授精講習会テキスト（家畜受精卵移植編）共著．第VI章胚の移植、第2次改訂版．花田 章編集、社団法人日本家畜人工授精師協会．1996; 214-231.

【その他の論文等】

1. 橋谷田 豊．黒毛和種の過剰排卵処理－採胚後の繁殖性．家畜診療 2018. (in press)
2. 松田 秀雄、高久 芳恵、遠藤 健治、山之内 忠幸、後藤 由希、相川 芳雄、大竹 正樹、小林 修司、金子 恒夫、山本 嘉人、橋谷田 豊．攻めの農林水産業の実現に向けた革新的技術緊急展開事業－効率的な家畜管理による生産性向上への取り組み．日本胚移植学雑誌 2015; 37(2): 69-75.
3. 遠藤 健治、宮野 智子、高久 芳恵、益子 めぐみ、伊東 亮太郎、松田 秀雄、山之内 忠幸、大竹 正樹、相川 芳雄、橋谷田 豊．体内胚採取が困難なウシからの経膈採卵－体外受精技術による胚および子ウシ生産．日本胚移植学雑誌 2015; 37(2): 57-67.
4. 橋谷田 豊．わが国フィールドにおけるウシ胚のダイレクト凍結の現状．北海道牛受精卵移植研究会報．2013; 32: 61-66.
5. 及川 俊徳、平泉 真吾、西宮 弘、坂上 信忠、土屋 貴幸、杉原 達夫、西野 治、小田 亘、林 宏美、恒石 望太郎、倉原 貴美、重永 あゆみ、橋谷田 豊．黒毛和種過剰排卵処理の簡易化に向けた共同試験の取り組み．日本胚移植学雑誌．2013; 35: 55-59. 6.
6. 橋谷田 豊．イタリアにおける水牛の飼養状況と繁殖関連技術．畜産技術 2011; 674: 42-46.
7. 下司 雅也、橋谷田 豊、小川 増弘．ウシ体外受精胚由来栄養膜小胞と胚との共移植が受胎率に及ぼす影響．農業研究 2010; 23: 231-244.
8. 高橋ひとみ、橋谷田 豊、平子 誠、下司雅也．安全・安心な畜産物生産技術の開発－抗生物質に依存しない減投薬飼養管理システムの構築－減投薬を可能とするドラッグデリバリーシステム（DDS）の利用技術の開発（牛の DDS 技術の開発－徐放製剤化インターフェロン τ 子宮内投与による黄体機能調節）．農林水産省農林水産技術会議事務局研究成果 2009; 470: 103-107.
9. Numan A, Sedat H K, Tahir K, Muharrem S, Hashiyada Y. *In vitro* embryo production of cattle by ovum pick up (OPU) technique. *Journal of Lalahan National Livestock Research Institute in Turkey* 2008; 48(1): 1-11.
10. 笹木 教隆、山口 大輔、齋藤 公治、安川 幸子、橋谷田 豊．ウシ単為発生胚の移植は黄体退行を抑制する．福井県畜産試験場研究報 2008; 21: 20-21.
11. 橋谷田 豊．トルコ共和国における酪農とウシ繁殖技術の現状．畜産の研究 2007; 61(3): 359-364.
12. 谷村 英俊、古屋敷 忍、橋谷田 豊．超低温保存胚から作出したウシバイオプシー胚のガラス化保存後の生存性．福井県畜産試験場研究報告 2006; 19: 13-16.
13. 熊谷 周一郎、小西 一之、齋藤 邦彦、橋谷田 豊、浅田 正嗣、藤田 和久．一卵性双子を用いる黒毛和種育種改良における肥育方法の検討．肉用牛研究会報 2006; 82: 37-38.
14. 谷口 雅律、住尾 善彦、渡辺 晃行、宮地 利江、浦田 博文、藤井 陽一、高橋ひとみ、橋谷田 豊．hCG 投与および栄養膜小胞共移植による受胎率向上．九州農業研究 2005; 67: 82.
15. 宮地 利江、渡辺 晃行、谷口 雅律、藤井 陽一、浦田 博文、橋谷田 豊．ウシ栄

- 養膜小胞は発情周期を延長させ胚と共移植すると受胎率が向上する. 関東東海北陸農業研究成果情報 2005: 108-109.
16. 渡辺 晃行、足立 憲隆、宮地 利江、藤井 陽一、谷口 雅律、浦田 博文、橋谷田 豊、高橋 ひとみ. 受精卵牛の受胎率向上に関する研究—受胎率向上及び受胎牛評価法への栄養膜小胞の利用に関する実証試験. 茨城県畜産センター研究報告 2004; 37: 5-9.
 17. 浅田 正嗣、今井 敬、田川 真人、成田 真知、橋谷田 豊、斎藤 則夫、小西 一之. Needle Depression によるホール培養法がウシ体外受精胚の少数培養に及ぼす影響. 北海道牛受精卵移植研究会報 2004: 23: 12-17.
 18. 渡辺 晃行、菅原 徹、横田 昌巳、宮地 利江、小財 千明、浦田 博文、藤井 満貴、谷口 雅律、橋谷田 豊. ウシの栄養膜小胞の受胎率向上効果. 関東東海北陸農業研究成果情報 2003(1); 2004: 140-141.
 19. 小西 一之、斎藤 邦彦、熊谷 周一郎、菅原 靖志、橋谷田 豊、三角 さつき、奥村 寿章、撫 年浩、口田 圭吾. 肉用牛のQTL解析用リソースファミリーの作出—F₂産子の肥育状況と枝肉調査状況(最終報告) 奥羽牧場における状況. 畜産の研究 2004; 58(3): 355-360.
 20. 浅田 正嗣、橋谷田 豊、福田 敦朗、千葉 男、佐々木 章彦、木村 博也、鳥谷部 浩康、山口 光明、水尻 貴裕、久保 光章、西野 智広、小西 一之. 黒毛和種ドナー牛のFSH投与量および父方の系統が過剰排卵成績におよぼす影響. 北海道牛受精卵移植研究会報 2003; 22: 20-24.
 21. 斎藤 邦彦、小西 一之、熊谷 周一郎、菅原 靖志、橋谷田 豊、平原 さつき、奥村 寿章、撫 年浩、口田 圭吾. 肉用牛のQTL解析用リソースファミリーF₂肥育調査牛枝肉の脂肪交雑関係項目の調査状況. 肉用牛研究会報 2003; 74: 4-6.
 22. 小西 一之、斎藤 邦彦、熊谷 周一郎、菅原 靖志、橋谷田 豊、平原 さつき、奥村 寿章、撫 年浩、口田 圭吾. 肉用牛のQTL解析用リソースファミリーの作出—F₂産子の肥育状況と枝肉調査状況(中間報告)奥羽牧場における状況(2) 畜産の研究 2003; 57(3): 359-365.
 23. 橋谷田 豊. インドネシアのウシ胚移植の現状と酪農技術改善計画における技術移転. 畜産技術 2001; 548: 50-52.
 24. 渡辺 晃行、戸塚 豊、近藤 守人、宮地 利江、小財 千明、藤井 満貴、谷口 雅律、橋谷田 豊、高橋 昌志. ウシの栄養膜小胞の凍結保存. 関東東海北陸農業研究成果情報 2001(1); 2002: 78-79.
 25. 遠山 牧人、今井 敬、小林 修司、新納 正之、橋谷田 豊、金山 佳奈子、米内 美晴、小島 敏之. EOガス滅菌後の胚移植ストローに対する加温処理が胚の生存性に及ぼす影響. 畜産技術 2000; 541: 29-31.
 26. 川田 訓、新納 正之、今井 敬、小林 修司、橋谷田 豊、後藤 裕司、金山 佳奈子、遠山 牧人、小島 敏之. バイオプシー後の培養時間がガラス化保存したウシ体外受精由来胚の生存性に及ぼす影響. 北海道牛受精卵移植研究会報 1999; 18: 9-12.
 27. 三牧 由佳、橋谷田 豊、今井 敬、後藤 裕司. 体外受精胚、切断二分離胚、核移植胚由来各産子間の生時体重比較. 北海道牛受精卵移植研究会報 1999; 18: 29-30.
 28. Hashiyada Y, Goto Y. The Outlook of a Clone Test for Beef Cattle and Technology for Stable Twin Clone Production and their issues. *Livestock Technology* 1998; 3: 49-53.
 29. 橋谷田 豊、後藤裕司. 肉用牛のクローン検定とそのための安定的双子クローン生産技術の展望と問題点. 畜産技術 1998; 519: 32-36.

30. 小西 一之、堂地 修、岡田 真人、宮沢 彰、橋谷田 豊、後藤 裕司、小林 修司、今井 敬. 黒毛和種未経産牛における CIDR と FSH を用いた過剰排卵処理成績に及ぼす Estradiol -17 β の効果. *Anim Sci Technol* 1997; 68: 1075-1084.
31. 橋谷田 豊. ウシ胚の受胎成績に影響を及ぼす移植時の各種要因の分析、社団法人畜産技術協会技術情報 1997; 78: 1-2.
32. 小西 一之、前田 正志、橋谷田 豊、内山 美智子、堂地 修、高倉 宏輔. 黒毛和種一卵性双子における過剰排卵処理成績の相似性. *Anim Sci Techno* 1997; 68: 185-188.
33. 橋谷田 豊. バングラデシュにおける酪農及び人工授精事情. 畜産技術 1995; 487: 8-16.
34. 橋谷田 豊、鈴木 和志、国行 将敏、式村 茂、小野 庄一、廣岡 俊之、津田 秋司. 1.8M ethylene glycol を用いたダイレクト法および 1.4M glycerol を用いたステップワイズ法によるホルスタイン種凍結胚の移植成績の比較. 北海道牛受精卵移植研究会報 1994; 13: 20-23.
35. 橋谷田 豊、国行 将敏、小野 庄一、広岡 俊行. 二つの異なる移植器具およびその他の要因がウシ受精卵移植の受胎成績に及ぼす影響. 畜産の研究 1992; 46 (9): 1018-1022.
36. 堂地 修、高倉 宏輔、今井 敬、頼田 勝見、橋谷田 豊、今井 明美、高橋 博人、有山 賢一. 繁殖障害のホルスタイン種長期乾乳牛における反復過剰排卵処置. 北海道牛受精卵移植研究会報 1990; 9: 16-20.
37. 堂地 修、高倉 宏輔、今井 敬、橋谷田 豊. 胚移植における流産. 北海道牛受精卵移植研究会報 1990;9: 25-28.

【講演】

1. 第 123 回日本畜産学会大会若手企画シンポジウム講演「畜産技術の開発から生産現場への普及まで」信州大学. 2017.9.
2. 平成 28 年度農研機構放牧活用型畜産に関する情報交換会講演「早期妊娠診断等による効率的な繁殖プログラム」、滝野川会館、東京都. 2016.10.
3. 第 109 回日本繁殖生物学会大会シンポジウム講演ーウシ超音波誘導経膈採卵技術の展開「ウシ超音波誘導経膈採卵技術の応用」、麻布大学. 2016.9.
4. 第 109 回日本繁殖生物学会大会 2016 年日本繁殖生物学会・技術賞受賞講演「肉用牛の育種改良に貢献する一卵性双子の効率的作出技術の開発」麻布大学. 2016.9.
5. 第 108 回日本繁殖生物学会大会シンポジウム講演ー肉用牛の繁殖を考える「肉用牛の胚・子牛生産効率を上げるには」宮崎大学. 2015. 9.
6. 第 16 回麻布大学 生殖・発生工学セミナー「日本におけるウシ胚移植技術の進展と育種改良への利用」麻布大学. 2014. 3.
7. 平成 24 年度北海道牛受精卵移植研究会講演会・シンポジウム講演「わが国ワールドにおける牛胚移植の現状」北海道大学. 2013. 2.
8. 優秀畜産技術者表彰特別賞受賞講演「ウシ胚の受胎性向上技術の開発と普及」公社 畜産技術協会、電気会館、東京都. 2010. 6.
9. 第 10 回日本胚移植研究会大会シンポジウム講演 - 家畜における妊娠認識・維持機構及び黄体機能研究の展開ー胚移植後の受胎率向上をめざして「ウシ胚移植における伸長期胚盤胞の利用ー受胎率向上と効率化の可能性」熊本県民交流館パレア、熊本市. 2003. 8.

10. 第 11 回東日本家畜受精卵移植技術研究会大会シンポジウム講演—牛核移植の技術と現状「ウシー卵性双子を効率的に生産するための切断 2 分離胚の移植方法」ホテルニュー塩原、栃木県那須塩原町. 1996. 2.

【国際学会発表】

1. Hashiyada Y, Aikawa Y, Matsuda H, Yamanouchi T, Goto Y, Ohtake M, Sugimura S, Imai K. Monozygotic twin calves production by blastomere separation technique with commercial well-of-the-well culture dish. 44th annual conference of International Embryo Transfer Society 2018; *Reprod Fertil Dev*, 30 (1), 177.
2. Hashiyada Y, Matsuda H, Yamanouchi T, Goto Y. Promotion of conception by a breeding protocol with hormonal treatment in postpartum Japanese black beef herd. 4th world congress of reproductive biology 2017; P6: 113.
3. Hashiyada Y, Aikawa Y, Matsuda H, Ohtake M, Yamanouchi T, Goto Y, Kobayashi S, Imai K. Efficient production of monozygotic twin bovine embryos using blastomere separation technique with commercial WOW culture dish. 42nd annual conference of International Embryo Transfer Society 2016; *Reprod Fertil Dev*, 28 (1, 2), 178.
4. Hashiyada Y, Takahashi H, Yamaguchi D, Imai K, Geshi M. Effect of size and culture period of frozen-thawed bovine trophoblastic vesicles on interferon- τ secretion. 40th annual conference of International Embryo Transfer Society 2014; *Reprod Fertil Dev*, 26, 1: 151.
5. Hashiyada Y, Takahashi H, Imai K, Geshi M. Interferon- τ secretion of cryopreserved bovine trophoblastic vesicles derived from *in vivo*. 38th Annual Conference of International Embryo Transfer Society 2012; *Reprod Fertil Dev*, 24(1): 151 - 152.
6. Hashiyada Y, Takahashi H, Geshi M. Interferon- τ secretion by *in vivo* derived bovine trophoblastic vesicles. 36th Annual Conference of International Embryo Transfer Society 2009; *Reprod Fertil Dev*, 22 (1) : 229.
7. Hashiyada Y, Taniguchi M, Fujii Y, Takahashi H, Geshi M. Takahashi M. Improving fertility of frozen-thawed embryos transferred with trophoblastic vesicles by direct-co-transfer method in cattle. Society for the Study of Reproduction 41st Annual Meeting 2008; *Biology of Reproduction* 2008 Special Issue : 74.
8. Hashiyada Y, Takahashi H, Asada M, Sakuta N, Furuyashiki S, Yamaya S, Oike T, Konishi K, Takahashi M. Functional Comparison Of Bovine Trophoblastic Vesicles Derived from Freshly Collected Conceptuses and Serially Passaged Trophoblast Cells. 33rd Annual Conference of International Embryo Transfer Society 2005; *Reprod Fertil Dev*, 19 (1) : 198-199.
9. Hashiyada Y, Okada M, Imai K, Yamauchi K, Kojima T. Survival of day 14 bovine conceptuses after transfer to day 7 to 9 recipients. 28th Annual Conference of International Embryo Transfer Society 2002; *Theriogenology*, 57 (1) : 543.
10. Hashiyada Y, Okada M, Abe H, Aikawa Y, Imai K, Yamauchi K, Yanagitani K, Takahashi M. Enhancement of pregnancy rate after co-transfer of demi or frozen-thawed embryos with trophoblastic vesicles. 27th Annual Conference of International Embryo Transfer Society 2001; *Theriogenology*, 55 (1) : 363.

【特許】

家畜の子宮内注入用器具特許権登録共同出願 2018 年（特願 2018-21267）